

令和7年度 卒業式 校長式辞

やわらかな日差しに木々の芽も膨らみ、春の息吹を感じられる季節となりました。

今日のおき日に第79回卒業式を挙行了しましたところ、ご来賓の皆様におかれましては、公私何かとご多用の中、ご臨席を賜り、卒業生の門出をお祝いしていただき誠にありがとうございます。高いところからではございますが、心よりお礼申し上げます。

保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。義務教育の修了は、保護者の皆様にとりましても、子育ての大きな節目であることと存じます。立派に成長され、未来に向けて歩もうとするお子様の姿に、喜びもひとしおのことではないでしょうか。お子様が生まれてから今日までの十五年間、成長を見守りながら、喜びの日もあれば、時には悩みや心配の尽きない日もあったことと思います。今日、こうして晴れやかな姿で卒業の日を迎えられましたことに、心よりお祝い申し上げますとともに、これまで本校の教育活動に温かいご理解とご協力を賜りましたことに、厚く御礼申し上げます。

さて、卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんが茨田中学校で過ごした三年間は、仲間とともに学び、励まし合い、時には悩みながらも成長を重ねてきた、かけがえない時間であったと思います。日々の授業、学校行事、部活動、そして友人と過ごした何気ない時間の一つ一つが、皆さんを大きく成長させてきました。

そして今年度は、新しい校舎での学校生活が始まりました。皆さんとともに新校舎竣工記念式典を挙行し、その完成を喜び合えたことは、私にとっても忘れることのできない思い出です。新しく完成した校舎は、これからの茨田中学校の新しい歴史を刻んでいく学び舎

です。皆さんは、その校舎で学んだ最初の卒業生となります。ここで過ごした時間は一年間と決して長くはありませんでしたが、新しい歩みの始まりに立ち会った学年として、七十九期生の皆さんの名は、これからも茨田中学校の歴史の中に刻まれていくことでしょう。

この三年間で経験したこと、そして仲間とともに過ごした日々は、皆さんにとってかけがえない財産です。その財産を胸に、それぞれの新しい道を自信をもって歩いてほしいと思います。

皆さんの門出にあたり、二つのこととお話したいと思います。

一つ目は、「人との出会いを大切にしてほしい」ということです。人は、自分一人だけで成長していくことはできません。家族や友達、先生、地域の人など、多くの人との関わりの中で、少しずつ成長していきます。これから皆さんは、新しい学校や社会の中で、これまで以上に多くの人と出会うことになります。その出会いの中には、自分と考え方の違う人や、今まで知らなかった価値観を持った人もいるでしょう。しかし、そうした出会いこそが、皆さんの世界を広げ、自分自身を成長させてくれる大切な機会になります。

教育学者の森 信三先生は、次のような言葉を残されています。

「人間は一生のうち逢うべき人には必ず逢える。しかも一瞬早過ぎず、一瞬遅すぎない時に。」

人生の中で出会う人は、決して偶然だけではありません。真剣に努力し、自分の歩みを止めずに進んでいけば、必ず支えてくれる人、導いてくれる人、そして共に歩む仲間と出会

うことができます。どうか、これからの人生の中で出会う人との縁を大切に、感謝の気持ち
を忘れない人であってください。

二つ目は、「夢や目標を持ち続けてほしい」ということです。今の社会は、急速に変化し、
これまで当たり前だと思われていたことが大きく変わる時代だと言われています。先の見通
しを立てることが難しく、将来を予測することも簡単ではありません。そのような時代の中で
大切になるのは、自分はどこへ向かって歩いていくのかという、自分なりの夢や目標を持つ
ことです。夢や目標は、遠い未来にある特別なものではありません。どんな大きな夢も、最
初から形になっているわけではなく、毎日の生活の中で少しずつ形づくられていくもので
す。今日一日をどう生きるのか。目の前のことにどのように向き合うのか。そうした一日一日
の努力の積み重ねが、やがて夢や目標の実現につながっていくのだと思います。

詩人 坂村真民さんの「つみかさね」という詩に、こんな言葉があります。

一球一球のつみかさね 一打一打のつみかさね 一歩一歩のつみかさね

一坐一坐のつみかさね 一作一作のつみかさね 一念一念のつみかさね

つみかさねの上に咲く花 つみかさねの果てに熟する実

それは美しく尊く 真の光を放つ

日々の学びや経験、仲間との関わり、そして自分なりに精いっぱい取り組んだ時間。そう
した一つ一つの積み重ねが、やがて夢や目標を現実へと近づけていきます。

これから先、思い通りにいかないことや、夢が揺らぐこともあるかもしれませんが、しかし、そ

んなときこそ、目の前の一步を大切にしながら歩み続けてください。その積み重ねが、きっと皆さんの未来を切り拓いていくと信じています。

結びにあたり、本日ご臨席を賜りましたご来賓の皆様、保護者の皆様に、心より御礼申し上げます。本校の教育活動に日頃より温かいご理解とご支援を賜っておりますことに深く感謝申し上げますとともに、今後とも変わらぬお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

ここに巣立つ七十九期生二百四十一名の皆さんの前途に、希望と幸多き未来が広がることを心より祈念し、式辞といたします。

令和8年3月13日

大阪市立茨田中学校長 齋藤 慶二